

能海寛研究会機関誌『石峰』 収載論文データ

【能海寛研究会機関誌 『石峰』 創刊号】 1995.7.15 発行 B 5判 32P

「機関紙『石峰』の発刊にあたって」	中村 元
「能海寛研究会設立にあたって」	横田 禎昭
「能海寛研究会」の機関紙『石峰』の発刊を祝して	山口 瑞鳳
「生涯学習と能海寛研究」	山本 多喜司
「能海寛とチベット仏教」	山口 瑞鳳
「島根と寧夏の交流の原点」	岡崎 秀紀

～チベット学僧 能海寛の寧夏地区シルクロードの記録～

【能海寛研究会機関誌 『石峰』 第2号】 1996.2.20 発行 B 5判 48P

「能海寛ーチベットを目指した最初の日本人」	江本 嘉伸
～日本・チベット交流史における その役割～	
「能海寛のたどった川蔵公路(ティロード)」	桑原 良敏
「日本アルプスの父W・ウエストンと日本文化の紹介者・小泉八雲」	岡崎 秀紀
能海寛「髣髴&「友好」の中国旅行」	小金 進
～浜田広域圏第三次友好訪中団に参加して～	
「ふるさと石見の峰から西藏の峰へ」	浜村 一城
「位鮮為知的日本蔵学家 能海寛」	胡 振華

【能海寛研究会機関誌 『石峰』 第3号】 1996.7.14 発行 B 5判 48P

『能海寛と日本アルプスの父W・ウエストンとの出会い』	岡崎 秀紀
～1890年(明治23年)の慶応義塾を舞台にして～	
能海寛の英文機関紙「No.1『Wisdom And Mercy』全文掲載」	能海 寛

【能海寛研究会機関誌 『石峰』 第4号】 1997.7.20 発行 B 5判 52P

「甘 肅 論」	能海 寛
「進蔵朝佛記(甘肅のみ旅行行程記録掲載)」	能海 寛
「能海寛の宗教観」	品川 知彦
ウエストンの1905年7月8日付「タイムス」記事について	岡崎 秀紀
～戦争による日本兵士家族の窮状を訴える～	
「能海寛の歩いた川蔵公路」	桑原 良敏
「四川省の『草鞋』」	中村 保
「寧夏回族自治区を訪問して」	楨田 修身
「能海寛の精神を永続させる！」	姚 詩

【能海寛研究会機関誌 『石峰』 第5号】 1998.2.20 発行 B 5判 100P

「横断山脈に消えた能海寛」～チベット探検の先駆者の足跡を訪ねて～	中村 保
「慶応義塾時代の能海寛」	岡崎 秀紀
～「慶応義塾学報」とアーノルド卿との出会いを中心にして～	
「能海寛と哲学館勤務表」	飯塚 勝重
「大理・麗江を旅して」～麗江から西藏への能海の道小考～	由井 格

【能海寛研究会機関誌 『石峰』 第6号】 1999.3.20 発行 B 5判 126P

能海寛の心は、つがれている「壮途100年記念・旅と冒険フォーラム」	江本 嘉伸
「求道の士 能海寛師を忍んで」	野元 甚蔵
「60年前のチベット体験」	野元 甚蔵

「だから旅に出たくなる」	永瀬 忠志
「能海寛フォーラム」	河田 真智子
「フォーラムを振り返って」	中村 保
「能海寛の事績」	姚 詩
「チベット探検の先駆者『能海寛』の生涯と業績」	隅田 正三
『夢を掴んだ男』 ～能海寛の一生～	志波 健二
『シャングリラ』 桃源郷をめぐるトラブル	中村 保
『雲南省からチベットへの旅』 幻のルート・昆明～ラサ走破行	盛田 武士
能海寛の業績を紹介した『慶応義塾学報』の『龍北学人』について	岡崎 秀紀
～能海寛とのかかわりを中心として～	

【能海寛研究会機関誌 『石峰』 第7号】 2000.7.16 発行 B 5判 84P

『環日本海交流で未来を拓く』	澄田 信義
『能海寛と西蘭公路の旅』 (その1)	横田 禎昭
『哲学館を巡る河口慧海と能海寛について』	飯塚 勝重
『慶応義塾時代の能海寛について』 (第Ⅱ報)	岡崎 秀紀
～能海寛の入社帳と勤惰表～	

【能海寛研究会機関誌 『石峰』 第8号】 2001.11.15 発行 B 5判 108P

『能海寛終焉の地周辺の旅』	由井 格
「S.ベリー著『僧・スパイ・お雇い軍人～西藏に入った10人の日本人の物語』	岡崎 秀紀
～S.ベリーの能海寛論と横死訛傳見解について～	
「河口慧海のアジア観」	高山 龍三
「川蔵公路旧道の旅 (理塘～巴塘を中心として)」	永井 剛
「高島における能海寛の活動」	志波 健二
「寧夏行」	飯塚 勝重
「能海寛書簡(「父上への懺悔と依頼」)	能海 寛

【能海寛研究会機関誌 『石峰』 第9号】 2003.12.15 発行 B 5判 116P

西藏求法僧『能海寛の西安から蘭州への旅』 (第二部)	横田 禎昭
「ウエストンは能海寛と出会ったのか」	川村 宏
川村宏氏の論考「ウエストンは能海寛と出会ったか」を読んで	岡崎 秀紀
「ひたすらチベット探検につとめた人・能海寛」	楊 暹
「能海寛『世界に於ける佛教徒』に見るチベット観」	高本 康子
「能海寛の英語学習と発信の経歴について」	岡崎 秀紀
～英語との出会いから世界仏教までの道～	

もうひとつの夢：チベット探検家能海寛を記念する100Km遠足を試走して 江本 嘉伸

【能海寛研究会機関誌 『石峰』 第10号】 2005.6.15 発行 A 4判 68P

「能海寛大師への認識を深める」～中文書籍に能海寛大師への名前を初めて発見～	姚 詩
～中文書籍に能海寛大師への名前を初めて発見～	
「一九〇五年能海寛横死報道と日本人のチベット観」	高本 康子
「能海寛 求法の軌跡」～東京修学時代の日記を中心に～	飯塚 勝重
「官話事始め」～能海寛のチベット行と中国学習～	万代 剛
「能海寛に関する最近の中国語文献について」	岡崎 秀紀
第1回「能海寛・ふるさと100Kmトレイル遠足」完走記	江本 嘉伸

【能海寛研究会機関誌 『石峰』 第 1 1 号】 2006.2.15 発行 A 4 判 60P

- 「日記に見る求道者河口慧海」 高山 龍 三
「能海寛の雲南コースについて」～清代の入蔵ルートとの比較～ 何 大 勇
「入蔵者」イメージと能海寛 高本 康 子
「パリ外国宣教会(MEP)のアーカイブス調査結果について」 岡崎 秀 紀
「西藏探検行の源流を探る」 隅 田 正 三

【能海寛研究会機関誌 『石峰』 第 1 2 号】 2007.2.15 発行 A 4 判 78P

- 「現代中国における能海寛」 高本 康 子
～『日本涉蔵史』に見る能海寛～
「能海寛の外国文献について」 岡崎 秀 紀
『使用日記』(明治 30 年) 能 海 寛
「父法幢と能海寛」 池 田 一 憲

【能海寛研究会機関誌 『石峰』 第 1 3 号】 2008.3.15 発行 A 4 判 48P

- 『教学論集』と能海寛 高本 康 子
「入蔵熱の周辺」 平 賀 英 一 郎
「0708 フランスにチベット研究のデエ先生とラサル氏を訪ねる」 岡崎 秀 紀
「能海寛の将来した中国・四川省の拓本」 隅 田 正 三
～蜀丞相諸葛武侯祠堂碑・大峩眉山永明華蔵寺新建銅殿記碑～
「爪の垢でも」 村 上 香 世 子

【能海寛研究会機関誌 『石峰』 第 1 4 号】 2009.3.15 発行 A 4 判 56P

- 「Wisdom and Mercy」に見る能海寛 高本 康 子
「能海寛の国際的評価について」 岡崎 秀 紀
～ドイツ・英国・フランス・台湾での最新出版物に見る～
「能海寛の辿った道を訪ねて」 栗 山 博 子

【能海寛研究会機関誌 『石峰』 第 1 5 号】 2010.3.15 発行 A 4 判 72P

- 「能海寛著作集」に見る坪井正五郎の人類学講義録 横 田 禎 昭
「フィクションの中の能海寛」 高本 康 子
「能海寛著作集の解説を執筆して」～英語叙述に見る能海の考え方、生き方～ 岡崎 秀 紀
「能海寛師の深層心理を探る」 隅 田 正 三
「春秋日記」①(明治 22 年～23 年) 能 海 寛
「能海寛著作集」の完結に寄せて 金 子 民 雄
「梵語・チベット語学生としての能海寛」 奥 山 直 司

【能海寛研究会機関誌 『石峰』 第 1 6 号】 2011.3.15 発行 A 4 判 64P

- 「明治における仏教研究の動向」 上 山 大 峻
「チベットを目指した仏教学者能海寛の故郷を訪ねて」 今 枝 由 郎
「能海周辺の人々」一太田保一郎「西藏」を中心に 高本 康 子
「能海寛を訪ねるたび・2010 年夏の越後路」 岡崎 秀 紀
～U S S 出版表敬訪問と井上円了頌徳碑～付記・佐渡と石見
「明治の仏教熱心家、英国人、C・フォンデスと島根について」 岡崎 秀 紀
「能海寛の父・謙信の学修歴について」 岡崎 秀 紀
～中津・信昌教校の松島善讓と江崎・教専寺の大巖和上～
「水野斉入あて書簡(大正 6 年)を巡って」 隅 田 正 三
「春秋日記」②(明治 24 年～27 年) 能 海 寛

【能海寛研究会機関誌 『石峰』 第17号】 2012.3.15 発行 A4判 60P

- 『世界無銭旅行者—矢島保治郎』 盛田 武士
『能海寛の中国語文献の紹介』 肖平著『近代中国仏教的復興 岡崎 秀紀
与日本仏教世界的交往録』 および楼宇烈・張志主編『中外宗教交流史』
『多田等観とチベット』 高本 康子
「渡清日記」(M31年) 能海 寛
「春秋日記」③(M32年) 能海 寛
『三伽会』 ～能海、子安、白山のこと～ 隅田 正三

【能海寛研究会機関誌 『石峰』 第18号】 2013.3.15 発行 A4判 80P

- 『雲南探検史断章』 中村 保
『能海寛を訪ねるたび in Paris, 2012年5月』 岡崎 秀紀
フランス極東学院 EFE0、パリ外国宣教会 MEP、パリのチベット文化と在住会員
「戦時下の『能海寛』」 高本 康子
能海寛大師的十二首漢詩 姚 詩
「飛越関碑記」(M32年) 能海 寛

【能海寛研究会機関誌 『石峰』 第19号】 2014.3.15 発行 A4判 80P

- 『インド四大河川の源』 カイラス山とマナサロワール湖 金子 民雄
『明治のアイランド人受戒僧 C. フォンデスについてⅡ報』 岡崎 秀紀
～在日記録、幕末維新時の記録、受戒、墓～
「能海の『最期』を語った、フランス人麝香商人G. ペロンヌを追って」 岡崎 秀紀
～フランス外務省アーカイブス、国立図書館～
『日本のインド研究』 大前 太
『山の谷間で生まれる論理』Ⅰ 植田 義法
「理塘雑記」 万代 剛
『普通教校規則』 明治20年7月改定版

【能海寛研究会機関誌 『石峰』 第20号】 2015.3.15 発行 A4判 110P

- 『雲南のキリスト教』 中村 保
『能海寛と宗教的立場』 —渡清日記に見る— 飯塚 勝重
『中村元博士とチベット仏教求法僧・能海寛』 岡崎 秀紀
『能海寛を訪ねる旅 2014 フォト紀行 (海外編・国内編)』 岡崎 秀紀
『西藏仏教求法僧 能海寛と仏跡復興運動のスリランカ人 岡崎 秀紀
A. ダルマパーラ』 ～インド仏跡復興運動、出会い、ダルマパーラ
の滞在日記、南方仏教とかかわった人たち～
「寺本婉雅新出資料から見た『能海学』」 高本 康子
『山の谷間で生まれる論理』Ⅱ 植田 義法
「能海寛の『新仏教徒』運動の軌跡」 隅田 正三
タシケント日本人墓地について 栗山 博子

能海寛研究会 〒697-0211 島根県浜田市金城町波佐イ 394

TEL&FAX 0855-44-0010

E-mail:sekihou@hazaway.com

http://www.hazaway.com